

コンピュータチェック事例コード

48SJ991138309

コンピュータチェック内容

□□アテープの算定があり、傷病名欄に膝・足等に係る傷病名があり、摘要欄に膝・足等以外の部位のコメントがある場合にチェックを実施。

コンピュータチェック根拠

投薬は、必要があると認められる場合に行うとされており、傷病名とコメントの部位が不一致の場合、入力誤りを確認するためにチェックを実施しています。

グラフの見方

1 棒グラフ(該当レセプトの審査結果)

コンピュータチェックの対象となる診療行為(医薬品、特定器材)を算定している目視対象レセプト
1万件当たり、当該コンピュータチェックの内容に該当したレセプト件数

2 折れ線グラフ(該当レセプトの査定・返戻割合)

コンピュータチェックの対象となった項目が
査定・返戻となった割合

【棒グラフ凡例】審査の結果

査定	返戻	: 設定根拠どおり
請求どおり 職員	請求どおり 審査委員	: 検証が必要

審査結果の概要

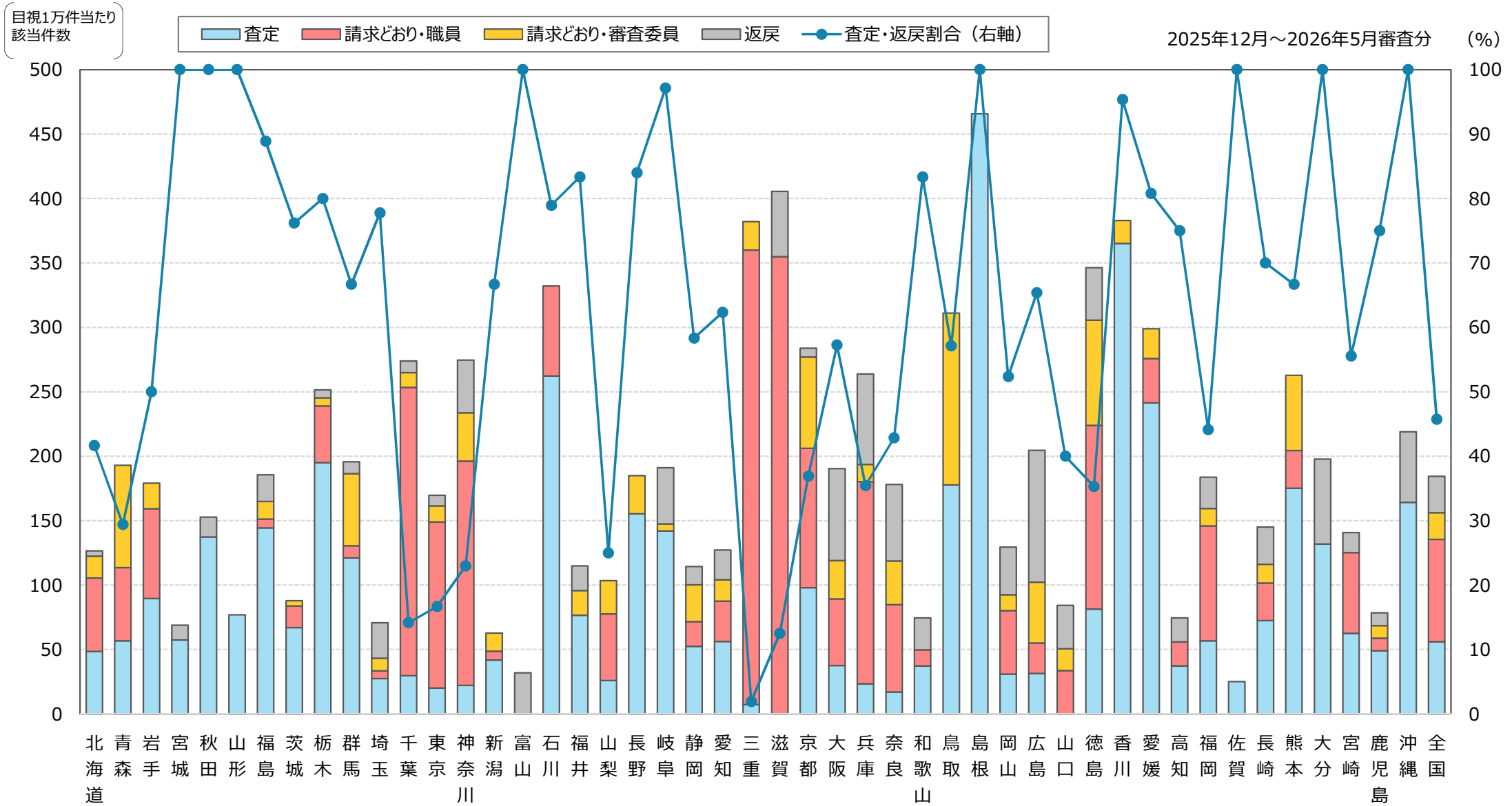
➤ 全国の査定・返戻割合 45.73%

➤ 検証対象都道府県 36

検証観点	都道府県※	備考
査定・返戻割合が低い	三重、滋賀、千葉、東京、神奈川、山梨、青森、徳島、兵庫、京都、山口、北海道、奈良、福岡、岩手、岡山	査定・返戻割合の低い順
請求どおり・職員	滋賀、三重、千葉、神奈川、兵庫、徳島、東京、京都、福岡、石川、岩手、奈良、宮崎、北海道、青森、山梨	対象1万件当たり件数の多い順
請求どおり・審査委員	鳥取、徳島、青森、京都、熊本、群馬、広島、神奈川、奈良、大阪、長野、静岡、山梨、愛媛、三重、岩手	//

※検証対象都道府県が16を超えたため、16都道府県を限度に表記している

該当件数(全国)	当該コンピュータチェックの内容に該当	2,049件
設定根拠どおりの審査	査定・返戻の計	937件
検証を必要とする審査	請求どおり	1,112件



【該当件数】当該コンピュータチェックの内容に該当したレセプト件数